



発行所

石川県障害者
社会参加推進センター
電話(076)232-8372

金沢市本多町3丁目1番10号
石川県社会福祉会館1F



会長就任のごあいさつ



石川県障害者社会参加推進センター
石川県身体障害者団体連合会

会長 田中弘幸

会員の皆様には、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、永きにわたり本連合会の発展に尽くされた杉森重廣前会長が辞任されましたことに伴い、その後任として、去る4月6日の理事会において選任され、新会長に就任いたしました田中弘幸です。

私自身はこれまで、県身連の副会長として、身体障害者福祉の向上並びに県身連発展のために、杉森前会長とともに活動してきましたが、会長としての今日までの4ヵ月余は、今更ながら、会長職という責任の重大さを痛感いたしております。

現在は、先の見えないコロナ禍であり、皆様におかれましても、ご苦労の多い日々が続いておられると思いますが、こうした厳しい状況の中にあっても、コロナ禍を乗り越え、皆様と深い連携のもと、地域共生社会の実現に向け鋭意努力していきたいと思っております。

県身連は、昭和26年に任意団体として設立された後、昭和58年に法人格を取得し、社会福祉法人石川県身体障害者団体連合会となり、今日に至っていますが、この間、歴代の会長・役員をはじめ数多くの先輩方が、県身連という組織の発展と会員の福祉向上にご尽力されてきました。

また、県身連の設立以来、71年余の歳月が経過する中で、「障害者雇用促進法（昭和35年制定）」をはじめ「障害者基本法（昭和45年制定）」や「バリアフリー法（平成18年制定）」、「障害者差別解消法（平成25年制定）」などの関係法律や各種福祉制度が作られ、私たち障害者を取り巻く環境も大きく変わり、改善されてきているように感じています。

しかし、法律や福祉制度が整備、改正されても、まだまだ十分とは言えず、これからも障害のある者が団結し、種々の問題に立ち向かっていくことが重要であり、そのことにより、障害者の社会参加が大きく変化し、「共生社会」の実現に近づくものと考えております。

私も県身連会長として、石川県における障害者の自立と社会参加を支援するこれまでの県身連の地道な取組を継承し、推進していきたいと思っておりますので、関係各位の皆様方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、障害者が何のバリアもなく、普通に生きていける、当たり前前の社会になることが一日でも早く実現することを願うとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念しまして、就任のごあいさつとさせていただきます。

令和4年度県身連の役員及び評議員に一部異動がありました

令和4年度は、改選の時期ではありませんが、辞任届の提出等で役員（理事・監事）及び評議員に一部異動がありました。

令和4年度の役員及び評議員の皆さんは、次のとおりです。

会 長	田中 弘幸（新）
副 会 長	南 武（継）、上地 成佳（継）、 米島 芳文（継）、西野 忠夫（新）
専務理事	永下 和博（新）
常務理事	若林 勇人（継）
理 事	脇所 栄一（継）、福村 利信（継）、高橋 吉隆（新）、荒木 憲司（継）、 太田 勉（継）
監 事	加藤 芳子（継）、川渕新一郎（継）、小村 準一（継）
評 議 員	後石原幸守（継）、藤平 淳一（継）、橋本 萬史（継）、池島 照作（継）、 国見 武史（継）、中田 忠幸（継）、新家 克博（継）、南 正彦（継）、 畠中 利雄（継）、西出 勇次（継）、岡山 学（継）、塚本 誠次（継）、 大村美代子（継）、山田 彰（継）、山本 保彦（継）、嶺藤 至（新）、 早瀬 隆一（継）、鈴木真理子（継）、北川 満男（継）、中村 清（継）、 常光 弘義（継）、川崎 敏明（継）、岩坂 直志（新）、大橋 和史（継）、 高田 茂（継）



※敬称略。（継）は継続、（新）は新任

日身連の評議員に田中会長が新任されました



今般、杉森重廣前会長の辞任にともない、田中弘幸会長が日本身体障害者団体連合会の評議員に後任として、新任されました。

任期は、令和4年5月11日から令和6（2024）会計年度に関する定時評議員会終結の時までとなります。

第68回石川県身体障害者福祉大会は、 11月6日(日)に内灘町文化会館で開催予定

県身体障害者福祉大会は、平成17年度のかほく市大会から、各市町の身障協会の組織強化と活性化を念頭に市町持ち回りで開催してきました。

昨年度の「第67回石川県身体障害者福祉大会」(宝達志水町)は、新型コロナウイルス感染症の影響で、参加者を表彰受賞者などに限定するとともに、所要時間を短縮するなど、感染症対策をしっかりと講じた上で開催いたしました。

本年度も、新型コロナウイルスの感染拡大の波が危惧されているところであり、従来のように何の制約もない規模での開催というのは、中々、難しい状況にあります。

よって、本年度の県身体障害者福祉大会については、昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、感染症対策をしっかりと講じた上で開催する予定としています。

【開催日時】 令和4年11月6日(日)

10時30分(受付は9時45分から)～11時40分終了予定

【開催場所】 内灘町文化会館(河北郡内灘町字大清台140番地)



追伸 本来なら、大勢の会員の皆様にご参加をいただき開催したいのですが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、密を回避するため、参加人数を制限させていただきたいと思っております。また、時間の短縮を図るため、アトラクション・講演等は割愛させていただきますので、何卒、ご了承ください。

第67回日本身体障害者福祉大会 ふくおか大会がオンライン配信で開催

第67回日本身体障害者福祉大会ふくおか大会が、新型コロナウイルス感染症の終息が待たれる中、6月20日（月）に、YouTubeによる録画配信の方法で開催されました。

冒頭、阿部一彦日身連会長の開会挨拶の後、第1部として、東北大学公共政策大学院の御手洗潤教授による「『パラリンピックのレガシーを活用した共生社会の実現』に向けて」と題する講演が行われました。



阿部一彦日身連会長



御手洗潤東北大学公共政策大学院教授

また、第2部では、長きにわたり地域において障害者福祉の向上に貢献してこられた50名の方々が永年功労表彰を受けられた後、来賓挨拶で、奥出吉規厚生労働省障害保健福祉部企画課自立支援振興室長から、後藤茂之厚生労働大臣の激励メッセージが代読されました。



奥出吉規自立支援振興室長

そして、障害により分け隔てられることなく、地域社会において安心して暮らせる共生社会の実現をめざし、一致団結し、行動することを誓うと大会宣言し、「障害理解の活動を広げ地域共生社会の実現に取り組もう」など5つの項目が決議されました。



西井幸男和歌山県身体障害者連盟会長

最後に、次期開催地として社会福祉法人和歌山県身体障害者連盟の西井幸男会長から第68回大会開催の意気込みが伝えられ、閉会しました。

杉森前会長に感謝状を贈呈

杉森重廣前会長は、昭和61年に県身連の評議員に就任して10年間、引き続き監事・理事として約27年間（平成16年からは、会長に就任して18年間）の延べ37年間、県身連一筋に、身体障害者の差別解消問題や共生社会づくりなどに精励され、県身連の発展に多大なご尽力をされました。

県身連として、杉森前会長がご退任されるにあたり、その功績を讃えるとともに、深甚なる感謝の意を表するため、5月20日に田中会長から記念品を添え感謝状を贈呈いたしました。



杉森前会長におかれましては、長い間、お疲れさまでした。
 今後もお元気で県身連を温かく見守っていただきたいと思います。
 本当にありがとうございました。



今年もオンラインで開催 石川県障害者ふれあいフェスティバル ～手をつなごう 心をつなごう いしかわまつり～

◇ 日 時 令和4年9月25日（日）午後1時～午後4時頃

◇ 会 場 オンライン開催（Youtube 配信）

◇ 主な内容（司会：大平まさひこ、平見夕紀）

○ 「はるな愛」トークライブ

～みんなが住みやすい社会に～

○ 「AKB48」（Team8）と大平まさひこの

Enjoyプラススポーツ体験紹介コーナー

○ 「田鶴浜高校手話部」手話パフォーマンス！

○ 日本のプラススポーツを支える第一人者によるトークセッション

○ 「御供田幸子」による「共生社会づくり条例」紹介寸劇！



※その他盛りだくさんの内容で配信されます。詳しい内容やタイムスケジュールは、下記の石川県障害者ふれあいフェスティバル実行委員会HPをご覧ください。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/fukusi/festival/fureai-fes-top.html>

第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭2023

「いしかわ百万石文化祭2023」は第38回国民文化祭と第23回全国障害者芸術・文化祭の統一名称で、各種の文化について全国規模で発表、共演し、障害のある人もない人も、共に参加して交流の輪を広げていく文化祭です。

現在、いしかわ百万石文化祭2023実行委員会にて下記の日程のほか、様々な実施計画が検討されています。

◇ 開会式 開催日 令和5年10月15日(日)

会 場 いしかわ総合スポーツセンター

◇ 閉会式 開催日 令和5年11月26日(日)

会 場 石川県立音楽堂コンサートホール

いしかわ
百万石
文化祭
2023



石川県障害者スポーツ協会からのお知らせ

この度、石川県障害者スポーツ協会は、文部科学省スポーツ庁の委託を受け、コーディネーター配置事業を実施することになりました。

この事業に当たり、福祉・教育・競技団体等との連携を中核的に担うコーディネーターを配置し、関係団体との連携体制の構築を図るとともに、障害者本人や家族・支援者、スポーツ関係団体等からの相談に対応するための窓口を設置しました。

パラスポーツに関するお悩みを専任コーディネーターがアドバイス！

※今回、「障害者スポーツ」という言葉を、広く一般的に使用される「パラスポーツ」に置き換えて使用しています



自分に合う運動・スポーツを知りたい



運動・スポーツができる場所を知りたい



パラスポーツを体験してみたい

相談窓口を開設しました！

パラスポーツをはじめてみませんか

お気軽にご相談ください

☎ 076-264-3135



パラスポーツ指導員を紹介してほしい



障害者の参加募集方法等のアドバイスが欲しい

相談時間

毎週 月～土〔年末年始・祝日除く〕 9時～17時

※大会等と重複した場合、定休日となる場合があります

対象者

障害のある方、ない方問いません

※障害者福祉施設、スポーツクラブ等からのご相談も受付しております

支援内容

相談内容に応じて、コーディネーターがご支援いたします！

<支援例>

- ・スポーツ施設・クラブのご紹介
- ・初回参加時の同行、立ち合い
- ・クラブの受入体制等のアドバイス
- ・イベント・体験会の開催・調整 等

相談無料

オンライン相談可能



<石川県障害者スポーツ協会HPへ>

問い合わせ先：石川県障害者スポーツ協会(金沢市本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館1階)
電話番号：076-264-3135 メール：i-sho-spo2@po4.nsk.ne.jp

令和4年8月現在、コロナ禍ではあるものの、多くの障害者社会参加推進センター加盟団体・県障スポ協会に係る事業（大会等）が開催または開催予定となっています。

●令和4年度 障害者社会参加推進センター加盟団体・県障スポ協会の主な行事の実施状況・予定表●

※県障スポ関係

Table with 6 columns: 月, 日, 曜日, 行事・大会名 (事業計画), 主催・関係団体, 開催の有無. It lists various sports events and conferences throughout the year, including national and regional competitions.

「石川県障害者スポーツ協会公式チャンネル」のご案内
https://www.youtube.com/channel/UCcx1LbJ780xjGYGkaKTlodQ

石川県障害者スポーツ協会では、昨年8月より、公式YouTubeチャンネルを開設運用しております。現在、下記の動画リストを設けていますので、是非、ご覧ください。

- ・石川県障害者アーチェリークラブによる競技紹介 2021
・シッティングバレーボールクラブ石川あいあいによる競技紹介 2021
・石川県障害者フライングディスク協会による種目紹介 2021
・大平まさひこ と AKB48 Team8の フラインドサッカー を体験しよう！ 2021
・大平まさひこ と AKB48 Team8の 車椅子バスケットボール を体験しよう！ 2021
・大平まさひこ と AKB48 Team8の ボッチャ を体験しよう！ 2021 など

